毎年2回の届出手続きをお忘れなく！

住宅瑕疵担保履行法では、平成21年10月1日以降に新築住宅を引き渡した建設業者または宅地建物取引業者は、資力確保措置（保険への加入または保証金の供託）の状況について、行政庁に報告することが義務づけられています。

届出手続きの流れ（資力確保措置をすべて保険加入とした場合）

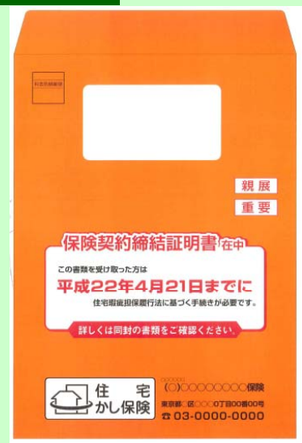
1 保険証券の発行

住宅の完成後、発注者等への引渡し前に、保険申込みを行った保険法人へ保険証券発行申請を行い、保険証券および発注者等向けの保険証券の発行を受けてください。また、 **発注者等向けの保険証券は、必ず発注者等に交付**してください。

2 保険契約締結証明書および明細の確認

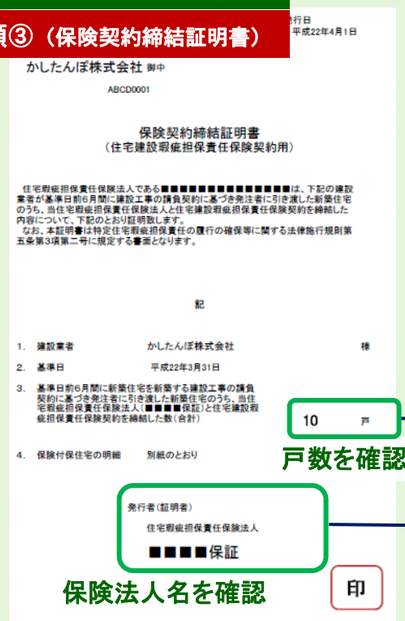
保険に加入している場合、基準日後に保険法人から「保険契約締結証明書」および「明細」が送付されます。これらの書類の記載内容を必ずご確認ください。記載内容に間違いがある場合は、速やかに保険法人にご連絡ください。

送付物（封筒）



すべての保険法人が同じ封筒を用います。（宅建業者は封筒の色が異なります）
複数の保険法人の保険を利用している場合、複数送付されます。

送付物①（保険契約締結証明書）
届出書類③（保険契約締結証明書）



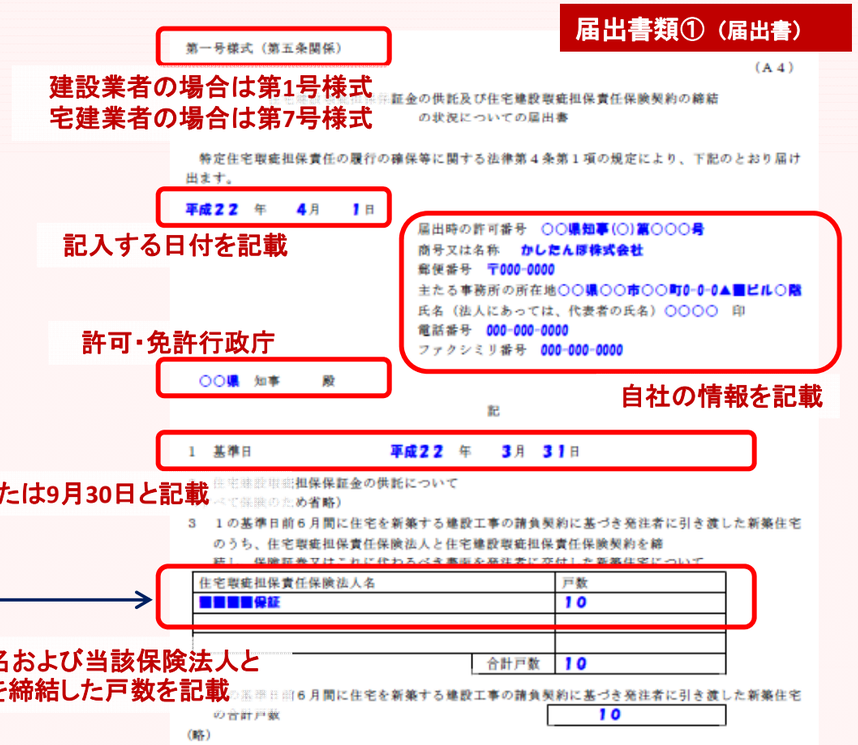
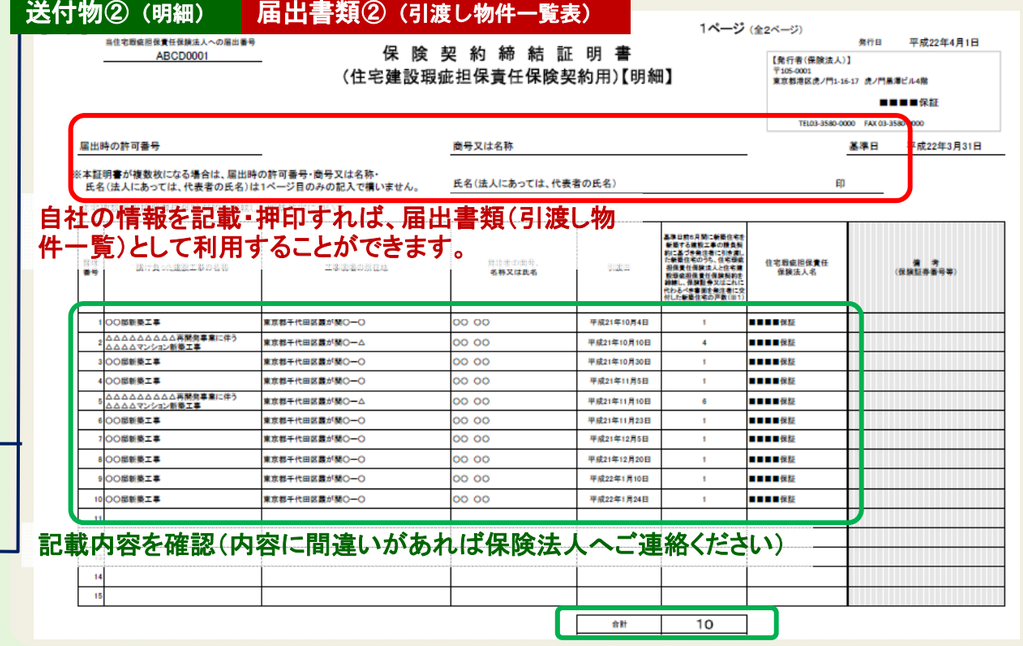
戸数を確認

保険法人名を確認

3 届出書の作成

保険契約締結証明書および明細の記載内容をもとに届出書を作成してください。なお、届出書等の書式は、国土交通省HPからダウンロードすることができます。

届出書類①（届出書）



送付物②（明細）
届出書類②（引渡し物件一覧表）